メタバースによる 新しい居場所支援のカタチ

認定非営利活動法人カタリバ

ゲスト 河原 秀行氏



7/28 14:30-17:20

立命館朱雀キャンパス 3階 301

(京都市中京区西ノ京朱雀町1)

アクセス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/suzaku/

お申し込み

お申し込みはこちらからお願いします。



立命館大学デザイン科学研究所は、東京書籍株式会社と、2024年7月よりメタバースを活用した新しい教育に関する共同研究を開始しました。本研究会では、これまでの成果を広く共有し、教育分野におけるメタバースや生成AIの活用について多角的に議論を深めます。第5回となる今回は、認定NPO法人カタリバによるメタバース不登校支援の実践事例紹介をはじめ、立命館大学と東京書籍による研究成果の発表、今後の学びのあり方についての意見交換を行います。メタバースや生成AIを活用した教育に関心をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

プログラム

14:00 o 開場·受付開始

14:30 o オープニング

14:35 🗸 基調講演

15:15 人 共同研究 成果発表

16:55 **東京書籍からのフィードバック**

終了後、近隣の飲食店にて懇親会を開催いたします。 ご希望の方はご参加ください。

基調講演

オンライン不登校支援プログラム room-Kの取組



「room-K」は、カタリバが運営する、学校に行かない・行けない子どもたちのためのオンライン支援プログラムです。安心できる居場所の提供、スタッフとの対話、学習の機会を通じて、子どもたちが自分のペースで学びや社会とのつながりを取り戻せるようサポートしています。

KATARIBA







河原秀行氏(認定非営利活動法人カタリバ)

総合コンサルティング会社を経て、2023年カタリバに入職。オンラインで不登校支援を行う「room-K」事業に従事し、自治体との連携業務や、支援者(業務委託者)の選定・研修、プログラムのマネジメント業務等を担当している。





